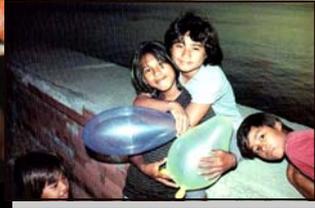


地球のステージ

4果てなき帰



10月13日 14:00 開演 13:30 開場
日(月) 体育の日

つくば市民ホールとよさと

(豊里庁舎隣) 茨城県つくば市高野1197-20

公演コンサート約120分

協力金1,000円 高校生以下500円

※写真やビデオの撮影は禁止致します。未就学児の入場はご遠慮下さい。

[お問い合わせ・お申し込み] 地球のステージ応援団つくば

石濱 (携帯) 090-1455-0183

飯野 (FAX) 029-837-2165

齊藤 (Email) chikyuu@tsukuba.ne.jp



協賛 つくばサンライズロータリークラブ

後援 つくば市 つくば市教育委員会

主催 地球のステージ応援団つくば <http://www.tsukuba.ne.jp/chikyuu/>



公演コンサート「地球のステージ」とは・・・

現在世界で起きている様々な出来事を講演形式ではなく、大スクリーンに映し出す映像と語りと曲で構成していく「映像と音楽のシンクロ」ステージです。

ステージの内容は？

インド、ケニア、スペイン、アラスカ、南米などの「放浪篇」に始まり、フィリピン、ソマリア、東ティモール、旧ユーゴスラビアなどの貧困、紛争地域の子供たちの明るくたくましい姿を映し出します。

これまでの開催は？

学校行事、や学校のPTAの研修部会などが主催する場合がもっとも多く、これまでの通算開催数は約1500回を越えました。その約8割が学校現場です。その他、PTA大会、国際交流協会のイベント、婦人会大会、青年海外協力隊訓練所、実行委員会形式（有志）など、様々なところで開催しています。

出演者は？

山形で精神科医をしている桑山紀彦さんがその案内役です。彼はこれまで51カ国を歩き、国際医療救援活動を展開してきました。AMDA(アジア医師連絡協議会)、JEN(日本緊急救援NGO)、に所属し、NGO活動をしてきた桑山氏の集大成がこの「地球のステージ」です。現在はNPO法人「地球のステージ」代表理事として活動中です。



地球のステージ 4 果てなき回帰

	内容 (全120分)	曲名
オープニング	今まで登場することのなかった活動地へ続く国とそこに生きる人の風景	「天空の窓」
ジャワ島中部震災救援篇	2006年5月末に発生した地震。地震で壊れてしまった自分たちの学校の校舎で子どもたちは楽器を創り出します。	「ジャワ回帰」
終わらない貧困篇	6年間活動を続けたフィリピン。失敗に終わった縫製プロジェクト。その「失敗」の中に、貧困が終わらない理由を見つけました。	「海に光る星」
パキスタン震災復興篇・前編	避難民キャンプの子どもたちとのサッカー大会を通して、子どもたちの心の成長を見守ります	「あしたへ」
パキスタン震災復興篇・後編	物資の配給の途中で出会った少年ワジーム。再会した2人は、将来の夢を語ります。	「カガン・ヴァレイ」
パレスチナ篇3	活動地ラファで少年たちと廃材打楽器ワークショップ。しかし、紛争で多くのものを壊され奪われた者にとって、再生への道の長さが伺われます。	「愛の歌」
自転車日本一周篇	高校時代に始めた自転車による旅。様々な道を通り、多くの人に出会い…日本1周を終えて帰り着いた故郷には、帰りを待つ家族がいました。	「民宿港屋」
エンディング	エンディングメッセージ	「あの坂をのぼれば」



少年たちと廃材打楽器ワークショップ



窓でお勉強